



グリーンポトスニュース

90号：2005年2月

今年は、暖冬と言われてきましたが、2月に入るとやはり、冬将軍は健在のよ

にんにく注射と花粉症

うでした。風邪には、気をつけましょう。今月の話題は『にんにく注射と花粉症』です。

今年のスギ花粉の飛散量は、ここ数年間で最大と言われております。花粉症の方は、万全の対策を講じておく必要があります。

にんにく注射といえば、体力の増強剤です。春先は自律神経も不安定になり、何かと体力・気力も低下してしまいます。そこに花粉症の症状が加わったら、大変なことになってしまいます。にんにく注射は、にんにくが入っているわけではありませんが、パワーの源である多くのビタミンとミネラルを含んでいるのです。

ビタミンは、きわめて少量で体の維持や生長に関係する栄養を動かす大切な物質です。つまり、エネルギーの産生・消費、身体の細胞が生きるために絶対に必要な物質です。また、生体各部で行われる酵素作用の促進・抑制をつかさどり、身体の複雑な代謝系の中で潤滑油的作用を営んでいます。そうです。花粉症に打勝つ体力の源が含まれているのです。

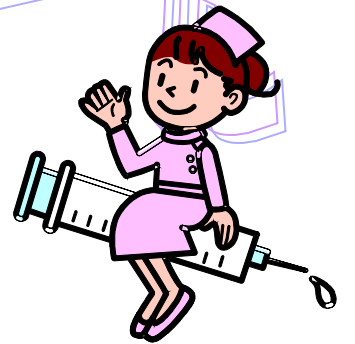
にんにく注射に強力ミノファーゲンCという肝臓やアレルギーの治療薬をくわえることにより、花粉症にも有効です。

花粉症の原因に、ストレスも大きく関わっています。現代はストレス社会と言われていています。ストレス度に比例して、花粉症の罹患率も高まってきました。ストレスはなかなか減らすことはできませんが、ストレスを克服する身体を作ることができます。にんにく注射に強力ミノファーゲンCを加え

たにんにく注射花粉症バージョンも、花粉症に苦しんでいるあなたも如何ですか。

かめざわクリニックでは、花粉症の治療として、抗アレルギー剤の予防的投与を今年は、1月より始めています。また、星状神経節ブロックにても治療しております。星状神経節ブロックは、脳内の血流を改善して、ストレスを軽減します。また、片頭痛や肩凝りなども改善するため、生活のストレスも取り除きます。

今年の花は、かめざわクリニックで乗り切りましょう。



麻酔科(ペインクリニック)・内科・アレルギー科・リハビリテーション科・小児科



編集・発行 **かめざわクリニック**

～痛みの診療所～

院長 亀澤 隆司

春日井市東野町 10-12-2

TEL (0568) 56-5050

裏面もご覧ください